

学校教育目標：自ら学び、仲間と共に伸びる人間性豊かな児童の育成

校長便り

ひがしの合言葉

「ひ」：人や生き物、持ち物を大切に

「が」：がんばり（一步一步目標に向かって）

「し」：しあわせになる

学校評価（児童・保護者・教職員）の結果のご報告

保護者の皆様には、いつも本校の教育活動に温かいご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。昨年末は、学校評価へのご協力ありがとうございました。家庭数でいうと約75%の回答率でした。アンケートでは、多くの項目で高い評価をいただきました。一方で、児童、保護者、教職員の間で感じ方に差がある項目も見られました。こうした結果をしっかりと受け止め、学校としてさらに努力していきたいと思えます。以下に、主な項目についてお伝えします。

*アンケート結果の詳しい数値については2枚目に掲載しています。ご報告は、肯定的評価（そう思う・ややそう思う）をもとに結果をお知らせします。

（１）学級や学校生活の満足度

児童の95.4%が「楽しい」と答えており、学校生活を楽しんでいることがわかります。保護者の方々からも91.4%と高い評価をいただきましたが、お子さんによっては楽しいと感じられていない場面があるのかもしれません。今後も、全ての児童が安心して学校生活を送れるよう努めてまいります。

（２）目標をもって学校生活を送ること

児童の92.9%が「目標をもっている」と答えている一方で、保護者の評価は72.7%、教職員の評価も89.5%と、他の項目と比べて低い結果となりました。この結果から、目標を意識する活動や達成に向けた姿勢がまだ十分に根付いていない部分があると感じています。目標をより具体的に設定し、達成までの道筋を振り返る取り組みを強化してまいります。

（３）（４）授業の理解度

児童の96.3%が「授業がよくわかる」と回答しましたが、保護者の評価は86.3%にとどまりました。児童一人ひとりの理解度をしっかりと把握し、継続的な授業改善を行うことが不可欠であると考えています。今後も児童が安心して学びを深められる環境づくりに努めてまいります。

（５）先生への相談のしやすさ

児童の86.3%が「先生に相談できる」と答えていますが、保護者の評価は65.5%と差が大きい結果となりました。また、教職員自身は89.5%と比較的高く評価しており、学校側と児童・保護者との認識に隔たりがあることがうかがえます。この結果を受け、児童がもっと気軽に相談できるような雰囲気づくりや、保護者が安心してご相談いただける体制を整える努力を進めてまいります。

（６）意見や希望を聞いてもらえるか

児童の97.9%が「意見を聞いてもらえる」と評価し、高い結果となりました。ただし、保護者の評価は89.9%で、児童の実感とはやや差があります。学校としても、保護者の皆様の声を学校運営に反映させる仕組みをさらに充実させ、信頼関係を深めていく必要があると感じています。

（７）家庭への連絡や情報提供について

保護者の皆様からは、「学校は家庭への連絡や情報提供を積極的に行っている」という回答が91.4%と、多くの方に評価をいただきました。さらに充実した情報提供のあり方について、引き続き工夫してまいります。

（８）保護者や地域住民の声を学校運営に反映することについて

保護者の皆様の91.4%の方から、「学校が保護者や地域の声を反映している」と評価をいただきました。地域の皆様とのつながりや保護者の皆様との対話を大切にしながら、学校としての役割を果たしていけるよう努めてまいります。

今回のアンケートを通じて、学校の取り組みが評価される一方で、課題や見直すべき点も明らかになりました。こうしたご意見をしっかり受け止め、児童、保護者、教職員がともに納得できる学校づくりを進めてまいります。引き続き温かいご支援とご意見をよろしくお願いいたします。

（９）次の項目の内、これから特に学校に力を入れてほしいことは何ですか （３つ選択）

【児童の意見】

児童たちが最も多く選んだ項目は「いじめや暴力をなくす」(18.2%)で、次に「不審者が入ってきたときや地震時の安全対策をしっかりする」(17.8%)、「子どもたちが計画に参加できる学校行事を増やす」(13.2%)という結果でした。この結果から、児童たちは安心・安全な学校生活を大切にしていることが分かります。学校生活の中で、児童たちがもっと主体的に関われる機会が増えるような取り組みが求められていることが感じられます。今後、児童の意見を参考にしながら、より良い環境づくりに向けた方法を模索していきます。

【保護者の意見】

保護者が最も多く選んだ項目は「社会のルールやきまりを守る指導に力を入れる」(20.8%)で、次いで「いじめや暴力行為を根絶する」(15.1%)、「不審者対策や防災対策をしっかりする」(14.6%)がありました。保護者の皆様は、児童が安全に過ごせる環境づくりや社会的な規範意識の育成に関心を持っていることがうかがえます。また、将来を見据えた指導への関心も高く、学校としてもその期待に応えられるような方向で進めていきたいと考えています。引き続き、保護者との連携を深め、さまざまな取り組みを考えていく必要があると感じています。

【教職員の意見】

教職員が最も多く選んだ項目は「教職員の資質・指導力を向上させる」(22.8%)と「社会のルールを守る指導に力を入れる」(22.8%)で、次いで「将来の夢や希望について考える機会を設ける」(15.8%)でした。教職員は、教育内容の充実や指導力の向上に努め、児童が社会で役立つ力を身につけられるよう支援をしていきたいと考えています。今後、教職員間での連携をさらに深め、児童にとってより良い学びの場を提供できるよう工夫していきます。

児童、保護者、教職員それぞれの意見を比較すると、求めていることに違いがあり、各々が学校に期待する点が明確に見えてきました。児童は学校行事や安全面に関心を寄せており、保護者は社会的なルールや成長支援を重視しています。一方、教職員は自身の指導力向上や、児童に必要な力を身につけさせる取り組みに意欲的です。これらの意見を学校運営に反映しながら、今後も全体として良い方向へ進めていけるよう取り組んでいく所存です。

令和6年度学校評価アンケート 結果			そう思う	やや そう思う	あまり 思わない	思わ ない	肯定的 評価 そう思う・ややそう 思うを合わせた数 値
(1)	児童	あなたは、学級(学校)生活が楽しいですか	<u>77.2%</u>	<u>18.3%</u>	4.6%	0.0%	95.4%
	保護者	お子さんは、学級(学校)生活に満足していると思いますか	<u>53.2%</u>	<u>38.1%</u>	8.6%	0.0%	91.4%
	教職員	子どもたちは、学級(学校)生活に満足していると思いますか	<u>36.8%</u>	<u>57.9%</u>	5.3%	0.0%	94.7%
(2)	児童	あなたは、目標をもって学校生活を送っていますか	<u>62.2%</u>	<u>30.7%</u>	5.4%	0.0%	92.9%
	保護者	お子さんは、目標をもって学校生活を送っていると思いますか	<u>23.0%</u>	<u>49.6%</u>	24.5%	2.9%	72.7%
	教職員	子どもたちは、目標をもって学校生活を送っていると思いますか	<u>15.8%</u>	<u>73.7%</u>	5.3%	5.3%	89.5%
(3)	児童	あなたは、授業がよくわかりますか	<u>68.9%</u>	<u>27.4%</u>	4.1%	0.0%	96.3%
	保護者	お子さんは、授業内容を理解していると思いますか	<u>32.4%</u>	<u>54.0%</u>	11.5%	2.2%	86.3%
	教職員	子どもたちは、授業内容を理解していると思いますか	<u>26.3%</u>	<u>73.7%</u>	0.0%	0.0%	100.0%
(4)	児童	先生は、わかりやすい授業をしていますか	<u>80.5%</u>	<u>17.4%</u>	1.7%	0.0%	97.9%
	保護者	先生は、わかりやすい授業に努めていると思いますか	<u>51.8%</u>	<u>40.3%</u>	7.9%	0.0%	92.1%
	教職員	あなたは、わかりやすい授業に努めていると思いますか	<u>31.6%</u>	<u>68.4%</u>	0.0%	0.0%	100.0%
(5)	児童	あなたは、なやみや困ったことについて、先生に気軽に相談できますか	<u>54.8%</u>	<u>31.5%</u>	9.1%	0.4%	86.3%
	保護者	お子さんは、悩みや困ったことについて、先生に気軽に相談していると思いますか	<u>22.3%</u>	<u>43.2%</u>	25.2%	9.4%	65.5%
	教職員	子どもたちは、悩みや困ったことについて、先生に気軽に相談していると思いますか	<u>26.3%</u>	<u>63.2%</u>	10.5%	0.0%	89.5%
(6)	児童	学校や先生は、あなたたちの意見や希望を聞いてくれますか	<u>80.1%</u>	<u>17.8%</u>	1.2%	0.0%	97.9%
	保護者	学校や先生は、お子さんたちの意見や希望を聞いてくれていると思いますか	<u>41.0%</u>	<u>48.9%</u>	7.2%	2.9%	89.9%
	教職員	あなたや学校は、子どもたちの意見や希望を聞いていると思いますか	<u>42.1%</u>	<u>57.9%</u>	0.0%	0.0%	100.0%
(7)	保護者	あなたや学校は、家庭への連絡や情報提供を積極的に実施していますか	<u>30.2%</u>	<u>61.2%</u>	7.9%	0.7%	91.4%
	教職員	あなたや学校は、家庭への連絡や情報提供を積極的に実施していますか	<u>26.3%</u>	<u>68.4%</u>	5.3%	0.0%	94.7%
(8)	保護者	学校やあなたは、子どもたちや保護者・地域住民の意見を聞き、その声を学校運営に反映していると思いますか	<u>30.2%</u>	<u>61.2%</u>	7.9%	0.7%	91.4%
	教職員	学校やあなたは、子どもたちや保護者・地域住民の意見を聞き、その声を学校運営に反映していると思いますか	<u>15.8%</u>	<u>73.7%</u>	10.5%	0.0%	89.5%

令和6年度学校評価アンケート 結果②			
(9)学校は、子どもたちや保護者・地域住民の意見を聞き、その声を学校運営に反映していると思いますか(3つ選択)			割 合
(1)	児童	わかりやすい授業をする	8.9%
	保護者	教職員の資質・指導力を向上させる	13.2%
	教職員	教職員の資質・指導力を向上させる	22.8%
(2)	児童	将来の夢や希望を考える時間をとる	9.0%
	保護者	将来の夢や希望について考える機会を設ける	12.7%
	教職員	将来の夢や希望について考える機会を設ける	15.8%
(3)	児童	子どもたちが中心となって計画できる学校行事をふやす	13.2%
	保護者	学校行事を充実させる	4.1%
	教職員	学校行事を充実させる	3.5%
(4)	児童	学校のルールやきまりを守ることを指導する	11.6%
	保護者	社会のルールやきまりを守る指導に力を入れる	20.8%
	教職員	社会のルールやきまりを守る指導に力を入れる	22.8%
(5)	児童	いじめや暴力をなくす	18.2%
	保護者	いじめや暴力行為を根絶する	15.1%
	教職員	いじめや暴力行為を根絶する	14.0%
(6)	児童	自分や友だちを大切にしたり、みんなのために役立ったりすることについて、考えたり話し合ったりする学習に力を入れる	9.4%
	保護者	道徳教育や人権教育に力を入れる	10.5%
	教職員	道徳教育や人権教育に力を入れる	3.5%
(7)	児童	学校に来られない友だちや来にくい友だちへの家庭訪問や声がけをする	5.6%
	保護者	不登校の子どもたちへの支援に力を入れる	2.9%
	教職員	不登校の子どもたちへの支援に力を入れる	7.0%
(8)	児童	あやしい人が入ってきたときや地震のときの安全対策をしっかりする	17.8%
	保護者	不審者対策や防災対策など安全対策をしっかりする	14.6%
	教職員	不審者対策や防災対策など安全対策をしっかりする	8.8%
(9)	児童	先生以外の人にも授業をしてもらったり、親や地域の方といっしょに学校のことについて話し合ったりできるようにする	6.3%
	保護者	開かれた学校づくりを進める	3.1%
	教職員	開かれた学校づくりを進める	1.8%
(10)	児童		
	保護者	感染症などへの予防対策をしっかりとする	3.1%
	教職員		

*お詫び: 保護者の皆様には「(10)感染症などへの予防対策をしっかりとする」の項目についてご回答頂きましたが、児童と教職員はこの項目を設けていませんでした。このため、保護者の皆様の各項目の割合が少し少なくなっています。次年度は、質問項目を統一して実施いたします。申し訳ありませんでした。

◎次に保護者の皆様からのご意見を一部ですがお伝えします。

児童への声掛けや下校時刻について

○困ったことがあってもなかなか先生に聞きに行くことができていないようなので、全員には難しいとは思いますが、なるべく生徒に声掛けをしてあげてほしいです。

○勉強内容が少しずつ難しくなってきた、苦戦している様子が見られます。居残りで帰りが遅くなる時があり少し心配したことが何回かありました。

⇒児童一人ひとりが安心して学校生活を送れるよう、先生方が日常の中で積極的に声掛けを行い、困りごとに気づけるよう努めます。また、学習支援については、児童が家庭での時間を十分に確保できるよう進め方を工夫し、下校時間にも配慮して取り組んでまいります。

児童の学びや自主性について

○今後も、学校の行事や学習の中で、子どもたちが主体的に考え意見を出し合ったり、色々な課題を子どもたち同士で話し合い解決したりできるよう、先生方にサポートしていただきたいと思います。よろしくお願いします。

○子どもたちが企画し、自分たちで作り上げるような経験が学級でも、学校全体としても少ないのではないかと思います。達成感より与えられたことをやっているだけで、やらされている感が大きいと感じます。

○子どものトラブルの場面で、全てに良し悪しを決めるのではなく、価値観や考え方の違いに気づける関わりをお願いしたい。

⇒児童が主体的に考え、協力し合う力を育むため、授業や行事の中で意見を出し合い、課題解決に取り組む機会を増やしていきます。「やらされている」と感じるのではなく、少しでも自分の力で取り組んでいると感じられるような経験ができればと考えています。また、学校での出来事や児童同士の関わりへの対応においても、多様な考え方に気づき、相手を尊重する姿勢を学べるよう支援してまいります。

学校からの連絡について

○学校側は毎年やってる事という感覚なのかもしれませんが、第一子が初めて小学生になる私からしたら、当たり前のように書かれてるけど何の事だか全然わからないことが多くあり戸惑った。例えば、学P行事や不用品回収などの目的や方法がわかりにくかった。地区からのお手紙の提出の方法なども戸惑いました。

⇒学校の行事や活動内容が分かりやすく伝わるよう、説明資料や案内文の改善に努めてまいります。例えば、行事の目的や進め方を簡潔に書き加えたり、初めての方が迷わないようなガイドを充実させたりしたいと考えています。

学校施設や生活について

○体操服を週末にだけ持って帰るシステムを、衛生上辞めて欲しいです。特に、運動会練習やマラソン練習があるにも関わらず、週末だけの洗濯は衛生状態が良くないと思います。【各家庭に任す】を全体周知してもらえれば、子どもも持って帰り易くなると思います。ご検討をお願いします。

○トイレが臭く学校でトイレに行きたがりません。子どもたちが帰ってくると真っ先にトイレに駆け込みます。健康衛生上良くないのでどうかしていただきたいです。
⇒体操服の持ち帰りについては、週末にだけ持って帰るのではなく、様子確かめながら持ち帰るよう声掛けをしていきます。ご家庭でもお子さんへのお声がけをお願いします。また、トイレの環境改善については、再度、香南市教育委員会にも相談し、快適な利用ができるよう整備してまいります。

学校・学級の取り組みについて

○1 学期は仲の良いお友達とクラスが離れてしまい、寂しそうでしたが仲良しのお友達も増えて楽しそうに学校に通っています。

○今年 1 年の取り組みで、学習面が伸び子どもも、出来るようになったことが増えて嬉しそうです。家庭でも、宿題や直しプリントの見守りを続けます。

○昨年度からすごく学校生活を楽しんでおり、学校であったことなどを本人なりに話してくれることが増えました。先生が個々を大切にした指導や支援をしていておかげで、自己肯定感もあがってきているように感じます。親としてもすごく安心しています。

⇒児童一人ひとりの成長を支え、保護者の皆様に学校の様子が伝わるよう努めてまいります。学級だよりや学校だよりなどを通じて、さらに分かりやすく情報をお届けしていきます。

学校行事と安全性について

○先日の持久走大会で子どもが走っているのに車が通ったり、保護者が道を塞いで車の邪魔になったり少し危ないなと思いました。車が通るのを止めたりも難しいでしょうし、保護者が車の道を塞ぐのも良くないなと思ったので、応援場所を決めたり、子どもが車道を走ったりもあったので歩道を走るようにしたらどうかと思いました。

⇒安全面へのご意見をありがとうございます。持久走大会では、児童が安全に取り組める環境を整えるため、応援場所や車道と歩道の使い方についての工夫を行ってまいります。安全な行事運営を目指していきます。

この他、学期末の個人面談の日程や行事、作品の出品等についてもご意見をいただいています。今後もこれらのご意見をもとに、子どもたちがより安心して学べる環境づくりを進めるとともに、保護者の皆様との連携を一層深めてまいります。

----- 切り取り線 -----
※ご意見・ご感想をお願いします。 （ ） 年 （ ） 組 保護者氏名 （ ）